

「リサーチマインドを持った総合診療医の養成 第2回合同公開フォーラム」において、当プログラムの成果を発表しました

平成27年1月30日（金）の午前10時から、大阪府の千里ライフサイエンスセンターにて開催された、「リサーチマインドを持った総合診療医の養成 第2回合同公開フォーラム」に参加し、私たちの「オール新潟による『次世代医療人』の養成」プログラムの成果を発表しました。

この会は、未来医療研究人材養成拠点形成事業のテーマB「リサーチマインドを持った総合診療医の養成」に選定された15大学が、プログラムの内容、これまでの成果、今後の取り組み予定などを報告する情報発信の場であるとともに、お互いの独創的な視点、進捗状況などの情報を自らのプログラムに生かしていこうという趣旨のもと行われている会で、昨年に引き続き今回は第2回となります。



リサーチマインドをもった総合診療医の養成というテーマに対して、15大学のプログラムはそれぞれ独自のアプローチで取り組んでいます。その中で私たちのプログラムは、トータルヘルスケアワークショップとフィールドワークや医学研究実習でのソーシャルキャピタルをはかる健康調査、呼吸ケア研修会、新潟のソーシャルキャピタルを考える会など、具体的な取り組みの実施とその成果発信を行っており、アウトカムを多く発信できていると実感することができました。

また、文部科学省では、プログラムの中で実際に研修した人数、研修会等の開催回数、ホームページの更新回数などを評価の指標としてチェックしているということでした。来年度には中間評価も実施予定とのことでした。
私たちがこれらのことを踏まえて今後も活動を続け、アウトカムを積極的に発信していきたいと思えます。

